

製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

A0031 715系 九州色 8両セット

予価:21,000円(税別)

JANコード:101766 カート内入数:12

A0032 419系 国鉄色 6両セット

予価:19,000円(税別)

JANコード:101773 カート内入数:12



A0031



A0032

商品形態 Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 ブックケース入り)

実車

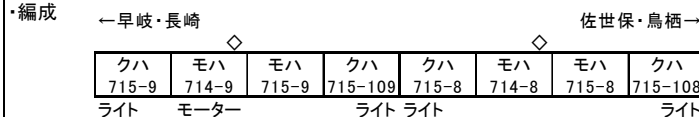
715系・419系は、夜行列車の削減により余剰となった581・583系を近郊型に改造して1984年に登場しました。改造は運転台取り付け、寝台撤去、セミクロスシート化、ドア増設、側窓の取り替えなどの必要最低限の改造にとどまっています。
419系は3両固定編成の交直流電車で、直江津方先頭のクモハ419は全てモハネ583に運転台を取り付けた切妻形に、米原方先頭にはクハネ581系を種車にしたクハ419と、サハネ581に運転台を取り付けた切妻形クハ418と2種類が存在します。登場時はワインレッドに白帯が入った塗装でしたが、現在は白ボディに青帯が入った新北陸色になっています。全45両が福井地域鉄道部敦賀運転派出所(金フイ)に所属し、主に北陸本線で活躍をしています。
715系は4両固定編成の交流電車で、1984年2月ダイヤ改正において長崎・佐世保地区の普通客車列車を電車に置き換えるために、南福岡電車区に4両編成12本の計48両が配置されました。登場時はクリーム色を基調とした塗装でしたが、明るいクリームと青帯に変更されました。主に長崎・佐世保本線で活躍しましたが、1998年までに全車廃車になりました。

商品概要

- ・マイクロエース電車シリーズの更なるラインナップの拡大。
- ・2004年5月に発売したA0033・419系、A0035・715系のカラーバリエーション。
- ・運転室はグリーンで塗装。
- ・ナンバー、各種表記、シルバーシートマーク等印刷済み。
- ・床下機器表記印刷済み。
- ・一部の客室窓はクリアブルーで塗装。
- ・屋根上配管には金属線を使用しリアル感を追求。419系・715系をそれぞれ作り分け。
- ・近郊型改造された座席を忠実に再現。
- ・ヘッドライト・テールライト点灯(ON-OFFスイッチ付)。
- ・クハ715、クハ419は屋根上のヘッドライトも点灯。
- ・足下が引き締まる黒染車輪を採用

A0031

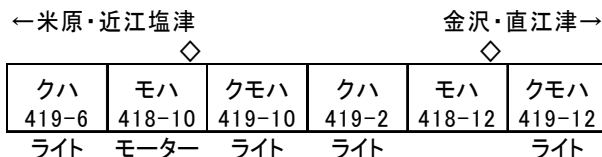
- ・九州型715系末期の姿を再現。
- ・4両のクハ715は、番号毎にそれぞれ異なる青帯の切れ方を忠実に再現。
- ・寝台小窓は埋められた仕様。
- ・新旧「タウンシャトル」、「さよなら715形式」、「急行」、「ふるさとライナー」などステッカーを多種収録。
- ・クハ715はベンチレーター配置の違いを再現(クハ715-9:千鳥配置、クハ715-8:一列配置)。
- ・クハ715-100は前面タイフォン部品の無い姿を再現。
- ・クハ715のタイフォン、モハ714・715のルーバー、一部の床下機器等は部品共用により実車と異なる点があります。



JR九州商品化申請中

A0033

- ・419系登場時の姿を再現。
- ・ドアの手掛けを印刷で再現。
- ・列車無線アンテナ無し。
- ・クハ、クモハ台車にはスノープロウ取り付け済み。
- ・新旧「タウントレイン」マーク収録。
- ・編成



JR西日本商品化申請中

付属品

方向幕ステッカー